

中2～第9回図形問題の文字式の利用～

氏名： 解答・解説

- 例1 底辺が a 、高さが h の三角形 A があります。この三角形 A の底辺を4倍にし、高さを半分にした三角形 B をつくると、三角形 B の面積は三角形 A の面積の何倍になりますか。

三角形 A → 底辺 a 、高さ h なので、

$$\text{面積は } a \times h \times \frac{1}{2} = \frac{1}{2}ah$$

三角形 B → 底辺 $4a$ 、高さ $\frac{1}{2}h$ なので、

$$\text{面積は } 4a \times \frac{1}{2}h \times \frac{1}{2} = ah$$

だから、B の面積は A の面積の

$$ah \div \frac{1}{2}ah = \frac{ah}{1} \div \frac{ah}{2} = \frac{ah}{1} \times \frac{2}{ah} = \underline{\underline{2\text{倍}}}$$

* ポイント！

「A は B の何倍？」

→ 「A ÷ B で求めろ！」

- 例2 底面の半径が r 、高さが h の円錐 A があります。この円錐 A の半径を半分にし、高さを2倍にした円錐 B をつくると、円錐 B の体積は円錐 A の体積の何倍になりますか。

円錐 A → 半径 r 、高さ h なので、

$$\text{体積は } r \times r \times \pi \times h \times \frac{1}{3} = \frac{1}{3}\pi r^2 h$$

円錐 B → 半径 $\frac{1}{2}r$ 、高さ $2h$ なので、

$$\text{体積は } \frac{1}{2}r \times \frac{1}{2}r \times \pi \times 2h \times \frac{1}{3} = \frac{1}{6}\pi r^2 h$$

だから B の体積は A の体積の

$$\begin{aligned} & \frac{1}{6}\pi r^2 h \div \frac{1}{3}\pi r^2 h \\ &= \frac{\pi r^2 h}{6} \div \frac{\pi r^2 h}{3} \\ &= \frac{\pi r^2 h}{6} \times \frac{3}{\pi r^2 h} \\ &= \underline{\underline{\frac{1}{2}\text{倍}}} \end{aligned}$$